

やましんかわら版は
山形販売店と読者をつなぐ
ミニコミ誌です

NEW

やましんかわら版

山形新聞は創刊140周年を迎えました。

発行部数 9万7,000部

毎月5日発行

新聞休刊日のため11月14日(月)付朝刊はお休みさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



かわら版編集部

〒990-2323 山形市桜田東二丁目3-8-7
《ホームページ》http://www.yamashinhanbai.jp/
《メール》kawaraban@yamashinhanbai.jp
読者お問い合わせ窓口
TEL.023-635-6111 (山形販売内)



今月の
いちばん
情報!!

宮沢賢治の世界のような、 旅を感じる花小路のバー。



モンテディオ山形を
応援しよう!!
ホームゲーム日程

会場/NDソフトスタジアム山形

節 対戦カードと日時

第40節 11/6(日)13:00
V・ファーレン長崎

チケット販売中



第42節 11/20(日)14:00
ギラヴァンツ北九州

チケット販売中



上/天井いっぱいに、ゆるやかな曲線を描いて伸びる線路の上を、鉄道模型が悠然と走ります。

下左/張り巡らされた線路が、不思議な雰囲気を作り出す店内。ここで飲むお酒は、さぞかしおいしく感じられるはず。

下右/オーナーの吉田実さん。若き頃、モスクワからウィーンまで、国際列車で旅した思い出を話してくれました。根っからの鉄道好きで模型好き。

山形市の花小路は、多くの飲食店が集まる山形を代表する繁華街の一つ。ここに、一人の鉄道ファンが営むバーがあります。その店のオーナーが夢見たことは、店いっぱいに広がる鉄道模型を作ることでした。まるで宮沢賢治の世界のような「Mino's」を訪れ、オーナーの吉田実さんに取材してきました。

Q、なぜ、店に模型を作ろうとしたのですか。

▶両親が言うには、物心つくかつかないかという頃から、私は鉄道が大好きだったようです。母に背負われ、通過するSLを見て、喜んでいました。また、小学校の頃も東京に連れて行ってもらうは、当時の山形にはまだ走っていなかった展望車付特急「EF58(通称:ゴハチ)」を見て心躍らせていたのを覚えています。その時の東京駅の光景は、今でも忘れられない思い出です。

鉄道好きが夢見ることの一つに、鉄道模型を走らせるということがあります。しかし、鉄道模型というものは、非常に高価なのです。作りたいたいと思いはじめたのは息子が生まれる前でしたが、製作に取りかかれたのは子育てがある程度落ち着いた後からになりました。

15年前に今の場所で店を開いてからは、何とか店内に鉄道模型を走らせられないものかと考え始め、最初はカウンター上にある棚の上を、2両

弱の短い区間で往復させていました。それが楽しくて楽しくて、気づいたら8年かかりましたが、20畳近くある店の天井を、全て模型の路線で埋め尽くすまで路線が広がっていました。

Q、この規模! 苦勞されたこともあるのでは。

▶模型作りはほぼ素人から始めたので、模型が走れる傾斜の限界を見極めるのに時間がかかりました。また、天井から線路を吊るすのですが、強度を保ちながら複雑な路線を構築するためにはどんな方法が一番適当かを探るのにも時間がかかりました。作ってはやり直すという作業を繰り返す、ときには壁をぶち抜いて線路を引くなど、楽しい反面、それを苦勞とするならば話は尽きません。

今の店の規模では、これ以上路線を複雑にできないと思うようになりましたが、憧れのゴハチや山手線、また箱根登山鉄道や山形新幹線つばさが、自分が作った路線の上を走る姿を見れば、もっと手を加えたいと毎日わくわくしてしまいます。汽笛も鳴らせますし、音は小さいですが実際の電車のように、ガタンゴトン走る音も出るので、すよ。かわいくてしょうがない。模型を作って走らせる楽しみを知ったら、もう止められません。

Q、お客さまの反応はどんなものでしょう。

▶熱烈な鉄道模型ファンからは敬遠されがち。と、いうのも、飲食店では汚れが付いてしまうから。せっかく作った鉄道模型を、もっと大切にし

てほしいと思うようです。一方、旅好きな方は、空間に鉄道が走る風景を目当てに来てくださることも多いです。遠目に12両編成の模型が走る姿を見ては、旅を感じてくださっているようです。うれしいですね、私の店のテーマは「旅」。それを感じてくれているのですから。

読者の皆さんにも、車だけではなく、例えば隣の町に行くのに鉄道をもっと利用してもらいたい。だって切符を買って電車に乗ること自体、ただそれだけで小さな旅です。電車って乗るだけで楽しいし、それで生活圏の広さも変わる。山形に路面電車が走っていたら、どんな風景になっているのだろう。そんな夢の話の続きを、お客さまと話せたら幸せですね。

「かわら版を見た」のひと言で、お一人様3,000円以上のご利用に付き500円引き!

※11月19日まで

ミノズ(Mino's)

住所/山形市七日町4-9-25
電話/023-624-5338
営業時間/月~土18:00~1:00
(L.O.12:00)、
日18:00~11:00
(L.O.10:00)
定休日/木曜、月曜の祝日

